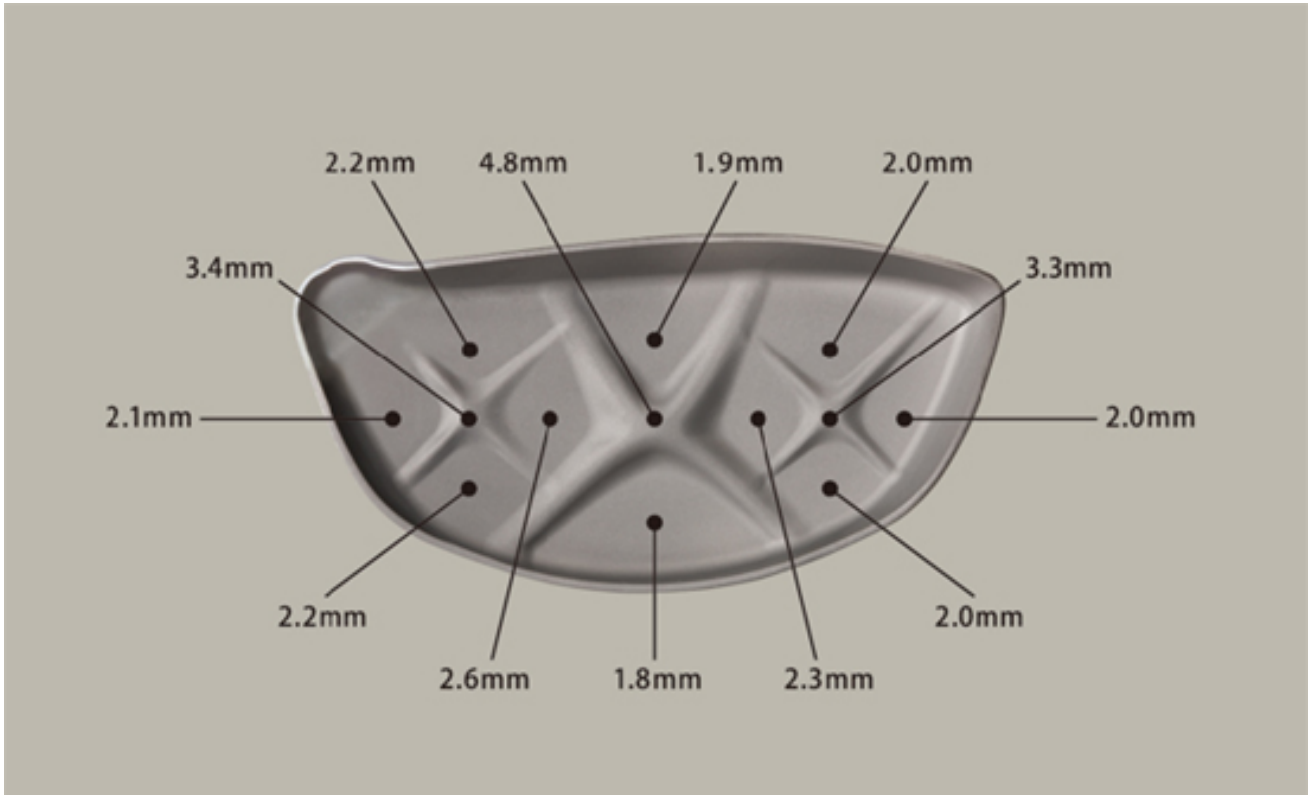


## <製品の主な特長>

### ○『inpresGRX』ドライバー

#### 1. さらに高反発エリアを拡げた「3X-マルチフェース」

X状のリブを左右に広げることで上下の高反発エリアを拡大した「X-マルチフェース」がさらに進化、4分割したフェースをさらに細分化し、トゥ・ヒールを薄くした「3X（スリーエックス）-マルチフェース」を採用、フェースを軽量化し、反発エリアをさらに拡大しました。



さらに進化した「3X-マルチフェース」

さ

#### 2. ヘッドスピード38m/s前後で最大飛距離を実現する最適な重心設計

ヘッドのクラウン部の高さを抑え、ボディをシャロー形状にするとともに、比重の軽い新素材の採用とフェースの軽量化に合わせる形でインナーウェイトを増量しました。以上により、より深い重心とより低い重心を実現し、最適なスピン量にコントロールすることで、想定するユーザーのヘッドスピード38m/s前後で最大飛距離を実現する設計としました。

### 3. 新シャフトの採用でヘッドスピードが向上

「inpres」シリーズで採用しているダブルスピードシャフトを改良し、手元は柔らかめ、先は固め、といったようにより細かくシャフトの動きを分析することでスイングスピードの高速化を実現する「マルチプルEIシャフト」を採用しました。これによりヘッドスピードが高速化し、飛距離をさらに伸ばしました。

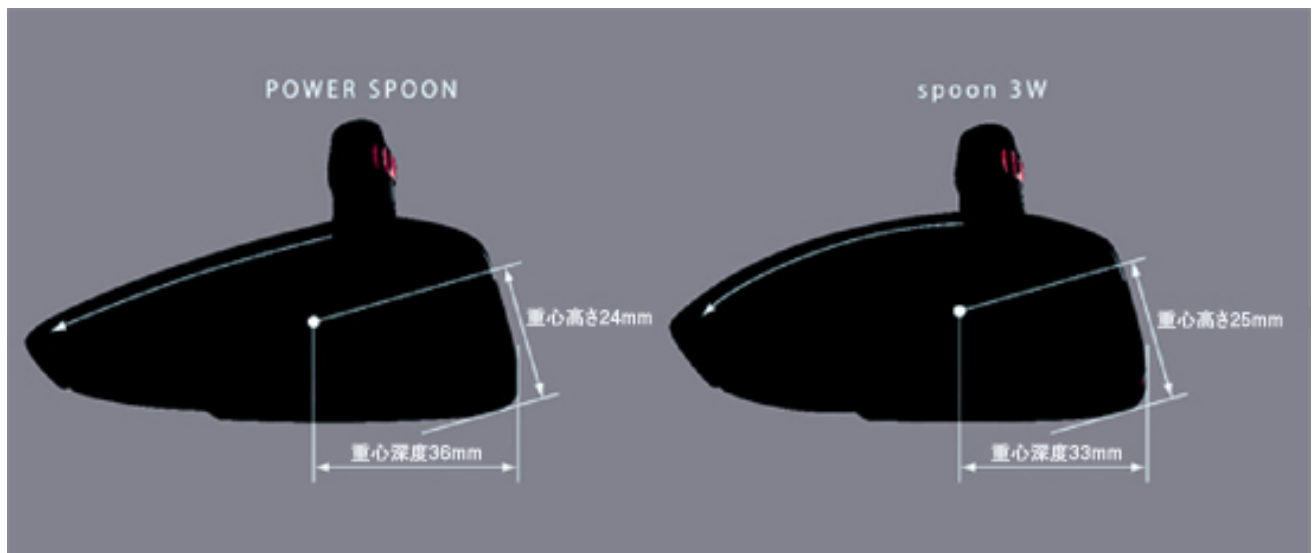
また新たに「SRフレックス」をラインナップに加え、多彩なスイングの好みに対応しました。

\*この「マルチプルEIシャフト」、「SRフレックス」は今回発売の全モデル（ドライバー、パワースプーン、フェアウェイウッド、アイアン）で採用しています。

#### ○『inpresGRX』パワースプーン

##### 1. フェアウェイからでも楽にボールを上げられるヘッド設計

ヘッド体積を201cm<sup>3</sup>と、スプーンではクラス最大級としながら、通常のスプーンに比べてクラウン部の高さを抑え、低重心・深重心化を行いました。これにより、フェアウェイからでも楽にボールを上げることができる、打ち抜きやすさを追究しました。



重心・深重心化した「パワースプーン」のヘッド設計

低

##### 2. ドライバーと共通のシャフトを採用、長めのクラブ長さで飛距離を追求

シャフトはドライバーと共通の「マルチプルEIシャフト」を採用、クラブ長さを43.75インチとすることでヘッドスピードを最大限に引き上げました。これにより、従来のスプーン以上の距離が望めます。

#### ○『inpresGRX』フェアウェイウッド

##### 1. 独自のフロー設計による使いやすさを追求

当社の「i.F.F.」シリーズで採用している独自のフロー設計により、#3はつかまりやすさと上がりやすさを追究し、長さは飛ばすために長く、#9は引っかけにくく吹き上がりを抑え、長さはねらうために短く、といったように、フェアウェイウッド本来の機能を、番手別にいっそう鮮明にしました。

## 2. フェアウェイウッド専用の新シャフトで飛距離アップと安定感を重視

新「マルチプルEIシャフト」の採用により、ヘッドスピードを上げながら、安定した飛距離の伸びを実現しました。

### ○『inpresGRX』アイアン

#### 1. 重心高さ・深度の見直しで上がりやすさと止まりやすさを追究

重心高さを0.5mm低くし、重心深度を0.5mmを深くすることで、重心が低く、深くなり、上がりやすく止まりやすい弾道を実現しました。これにより、グリーン上で止まりやすい、理想的なショットを打てます。

#### 2. 新シャフトの採用により、飛距離アップを実現

新「マルチプルEIシャフト」の採用により、ヘッドスピードを上げることで、安定した飛距離の伸びを実現しました。したがって新設計のヘッドにより上がりやすさ、止まりやすさを追究しながら、飛距離をアップし、グリーンを“上から狙える”アイアンとなりました。

\*文中の社名および「inpres（インプレス）」は当社の登録商標です。